

令和6年9月10日
第3回村議会定例会

諸 般 の 報 告

更別村議会議長

1 説明員

地方自治法第121条の規定により、令和6年第3回更別村議会定例会に出席を求めた者及び委任者は次のとおりである。

出席を求めた者	委 任 者
更別村長 西 山 猛	副 村 長 大 野 仁
	総 務 課 長 末 田 晃 啓
	総 務 課 参 事 小 寺 誠
	企画政策課長 本 内 秀 明
	企画政策課参事 今 野 雅 裕
	産 業 課 長 高 橋 祐 二
	住民生活課長 会 計 管 理 者 小野寺 達 弥
	建設水道課長 石 川 亮
	保健福祉課長 新 関 保
	子育て応援課長 酒 井 智 寛
診療所事務長 岡 田 昌 展	
更別村教育委員会教育長 宝 輪 祐 子	教 育 次 長 伊 東 秀 行
	学校給食センター所長 小 林 浩 二
更別村農業委員会長 斗 澤 博 幸	事 務 局 長 川 上 祐 明
更別村代表監査委員 笠 原 幸 宏	

2 所管事務調査の報告

会議規則第77条の規定により別紙のとおり報告された。

3 例月出納検査

8月8日 令和6年7月分の例月出納検査報告書が提出された。

9月9日 令和6年8月分の例月出納検査報告書が提出された。

4 委員会

- 7月25日 議会運営委員会（議員控室）
議会広報第189号の編集について
- 8月28日 産業文教常任委員会（議員控室、村内一円）
農作物の作況について
- 8月28日 全員協議会（議員控室）
奨学金返還支援制度について
更別村議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について
総務厚生・産業文教常任委員会 所管事務合同調査について
札幌さらべつ会への参加について
- 9月3日 議会運営委員会（議員控室）
第3回村議会定例会の運営について

5 その他

- 7月10日 中札内村議会総務厚生・産業文教常任委員会合同所管事務調査（視察研修）（更別村 議長対応）
- 7月18日 更別村戦没者追悼式・慰霊祭（更別村 議長出席）
- 8月2日 どんぐり子供交流事業入村式（更別村 議長出席）
- 8月3日 どんぐり子供交流事業スタッフ歓迎会（更別村 議長出席）
- 9月1日 更別村功労者表彰式（更別村 議長出席）



令和6年9月6日

更別村議会議長 織田 忠司 様

産業文教常任委員会

委員長 尾立 要子

産業文教常任委員会所管事務調査報告書

本委員会は、所管事項について下記により調査をしたので、会議規則第77条の規定により、調査の概要を報告いたします。

記

1 調査日時

令和6年8月28日（水）午前9時00分

2 調査場所

更別村一円

3 調査事項

農作物の作況について

4 経過

委員5名（委員長を含む）の出席により、調査事項について所管課長の出席を求め、農業改良普及センターの協力を得て調査を行った。

5 調査の結果

春の播種作業は天候にも恵まれ概ね順調に進んだ。気温は、4月から平年より高く推移し、平均気温も高温で7月には平年を7度ほど超す日が続いた。5月から7月にかけてまとまった雨が降らず、生育速度に影響が出ているが、収量への影響は作物による。

秋まき小麦の収穫は、平年より1週間ほど早く終了、収量も多く品質も良好である。

馬鈴薯は、茎長が短く、茎葉黄変期が平年より9日早い。収穫は始まっているが、降雨により作業が遅れている。収量は、8月15日現在の調査では1個重が小さいが、今後の収量が期待されるどころ。



牧草は、現在2番草を収穫中だが作業はやや遅れている。品質的には少雨により繊維が硬く、8月下旬の降雨によりやや回復したが、給餌に際しては対策が必要である。

サイレージ用トウモロコシは、日照・降水量の面で5月から7月にほぼ雨が降らない時期が続き、生育に影響が出ている。乳熟期は8月17日と平年より8日早く、熟期は昨年同様に早い。

金時、手亡、小豆、大豆、甜菜の5作物については、現地調査で確認した。

- (1) 金時 生育は早く、着莢数はやや多い。高温の影響により腐敗、脱色、小粒傾向であり、品質低下が懸念される。
- (2) 手亡 生育は早く、着莢数はやや多い。草丈が低いとため着莢位置が低く、腐敗鞘が多く、品質低下が懸念される。
- (3) 小豆 生育は早く、着莢数は多い。昨年より実入りが良く、平年並みの収量が期待できる。
- (4) 大豆 生育は早く、着莢数は平年の2倍に近い。
- (5) 甜菜 生育は移植、直播とも平年より早く、根周は平年よりやや大きい。褐斑病の発生が抑えられている。

調査の結果、総じて、5月～7月の少雨で草丈が短い。また、生育が全体に例年より早く、一部の作物をのぞき、平年並みの収量が期待できそうである。

甜菜については、昨年と異なり、褐斑病が抑えられ、生育も順調である。今後は労働力の省力化に向け、直播がさらに進む見通しである。また、新しい展開としては、大正金時に代わる品種として「秋晴れ」が開発されていることから、金時、甜菜に関して、今後の方向性について期待が高まっている。

豊穰の秋を期待したい。

以上、報告とする。